

## 現状と課題

- 地域レベル（区市町村単位）で、職員の資質向上と介護人材の定着・確保を図るために、平成19年度から3か年で、都内5地区をモデル地区に設定し、階層ごとの研修や技術を高めるための支援を実施しました（スキルアップ定着支援推進研修事業）。
- その結果、身近な地域での研修への参加のしやすさ、同じ地域で問題を共有している職員が集まることにより、実際の場面を想定しながら連携を強化していくことができる、事業所を越えた仲間づくり、ネットワークづくりができるなど、地域レベルでの研修実施に一定の効果が見られました。
- また、非正規職員は広域レベルの研修に参加しにくいいため、地域で開催することにより非正規職員が参加しやすい環境を整備し、雇用形態における育成環境の格差を解消していく必要があります。

## 事業のねらい

- (1) 同じ地域内の情報や問題を共有している専門職が、雇用形態を問わず集まり、相互に講師を担い研修や勉強会を実施したり、参加者同士の交流の促進を図ります。
- (2) それにより、知識や技術のレベルアップとともに、研修終了後の人的ネットワークづくり（仲間づくり）に役立て、地域レベルでの福祉人材の育成、定着を図ります。

## 実施すべき具体的な事業

地域密着型人材育成研修の実施にあたって、区市町村や区市町村社協など地域の関係機関と協働して、地域特性に応じた研修を実施できるよう研修の計画から実施、終了後の評価までを支援します。

## ◆研修プログラムの企画・運営・実施後評価への支援

専門性（分野別・職種別等）を学習する研修と組織性（階層別）について学習する研修を中心に、研修の企画（プログラムづくり）から講師の紹介、当日の運営方法、終了後の評価（実績報告）までの研修の一連の流れを支援します。

## ◆交流の場の設定づくりの支援

研修参加者を対象に、情報交換や仲間づくりを目的とした交流会を設定するための支援を行います。

I

社会的に広く取組  
み求める課題への対応

II

福祉人材の定着・  
育成の取組み

III

地域における諸課  
題への対応

IV

都民の福祉参加と  
理解の促進

V

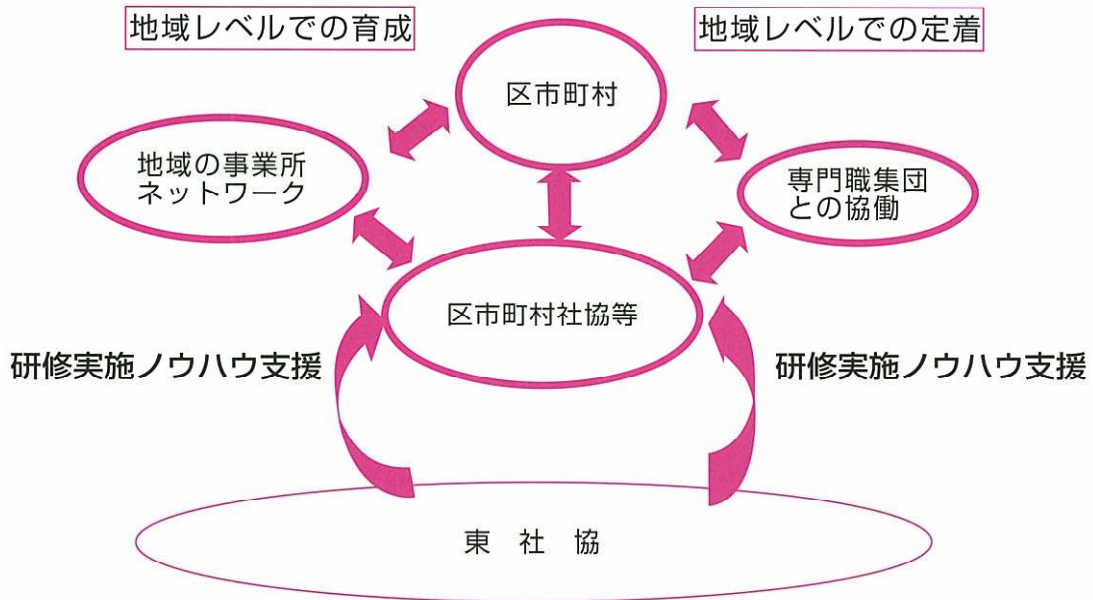
部会及び連絡会活  
動の充実と強化

年次計画

22年度	23年度	24年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域への働きかけ</li> <li>○研修の企画・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域密着型人材育成研修</li> <li>○講師の養成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○評価</li> <li>○評価</li> </ul>

事業の概況

地域レベルでの機関・団体による  
研修実施と仲間づくり



I  
社会的に広く取り組む課題への対応

II  
福祉人材の定着・育成の取組み

III  
地域における諸課題への対応

IV  
都民の福祉参加と理解の促進

V  
部会及び連絡会活動の充実と強化